

はまなす

〒098-1601 興部町字興部元町

電話 0158-82-2303 FAX 0158-82-2672

年間主題 「愛し合う元気な仲間（ともだち・自然・動物・資源を大切にしよう）」

<巻頭言> 人生に必要な知恵はすべて幼稚園の砂場で学んだ（ロバート・フルガム著） 園長 小山哲夫

寒かった5月が終わり、6月になったとたん30℃の猛暑が来ました。熱中症に注意しながら外遊びを楽しみ、豊かな春の自然を楽しんでほしいと思います。春の外遊びを見ていると、たんぼぼ組・つくし組の子ども達が一番楽しんでいるのが砂場遊びです。子どもたちは砂場（砂遊び）が大好きで、砂場の周囲でもこぼれた砂を集めていろいろな遊び方をしています。どうして幼児は砂場遊びに夢中になるのでしょうか？ 小学生になると、学校の砂場で遊ぶ子はほとんど見当たらなくなります。つまり、砂場遊びは幼児期にこそ大切にしなければならない不思議な遊びの一つといえます。



子ども達の砂場遊びを見ていると、ほとんどの年少児はカップやバケツにスコップ等で砂を入れてひっくり返すのを繰り返します。そして、湿った砂でなければお団子やケーキを作れないことにも気が付きます。次に、水遊びが始まると川作りが始まり、どろんこ遊びになります。しかし、最近の都会の幼稚園等では、砂が手につかないように砂場で遊んでいる子どもが増えているそうです。見過ごせない子どもの遊び方であり、残念ながら都会だけの子どもの姿ではないのでとても心配しています。

本来、子どもが大好きな砂遊びは、乾いた暖かい砂が指の間からさらさらと落ちる感触を楽しんだり、湿った砂を握りしめたり、触覚だけでなく全ての感覚を総動員して楽しむとても大切な遊びです。砂に触れない子どもは、おそらく「汚いからダメ」等と言われ、ハエやカをみて「虫！虫！！」と大騒ぎする子ども達に共通する姿かもしれません。遠足で（屋外）お弁当を食べていて、アリがお弁当の近くに来たので「食べられない！」と大騒ぎする子ども達を見ていると、「はらぺこあおむし」は「可愛い」と言うけど、実際の青虫には身震して逃げる、そんな本当の自然と乖離した大人社会の影響が強いと思います。子ども達と「手のひらを太陽に」を歌って、ミミズだってオケラだって・・・みんな生きてる、友達なんだ！と笑顔いっぱいになりたいと思います。

1990年に「人生に必要な知恵はすべて幼稚園の砂場で学んだ」を出版したロバート・フルガムは、「人生を豊かにする知恵は、難しい理論や成功法則ではなく、人を思いやる心や誠実な行動という基本的な価値観の中にある」と語り、「何でも分け合う」「人を傷つけない」「使ったものは元に戻す」「間違えたら：ごめんなさい：と言う」「手を洗う」等々、自身の幼児体験から「幼稚園で学ぶような当たり前のことを大切に続けることが、幸せな人生につながる」と結んでいます。

つまり、砂遊びは感覚だけの遊びではなく、豊かな心の成長に深くかかわっています。砂場で子どもを喜ばせよう・驚かせようとして、一生懸命ケーキを作ったり・動物を作っていると、必ずと言っていいほど、ニコニコしながら近づき、あつという間に破壊してしまいます。そして、また作るのを待って何度も破壊を繰り返し、自分で作った砂の山も楽しそうに壊しています。これは、普段は厳しく止められている“破壊”を、安全に満足するまで堪能し、心の解放感をたっぷり味わっているのです。この様な失敗しても元に戻して何度もチャレンジできる「安心感」は、子どもの心を育む魅力的で必須の「遊び」なのです。さらに、『手は突き出た脳』と言われるように、手指で受けた水・砂の刺激はどんどん脳を刺激して発達します。子どもにとって砂・水遊びは、ごはんを食べるように心の栄養となり、豊かな想像力も育みます。



子どもの人間性と尊厳を大切にするシュタイナー教育では、7歳までを「人が生きていく為の基礎を築く重要な時期」と捉え、成人してから自らの力でしっかり生きていくために、“健やかな心身を育むこと”とファンタジー（想像力と創造力）を育むことを大切にしています。人間は一人で生きていけません。見えない他者の心を経験と豊かな想像力で受け止めることができなければ、人間関係・社会に適応できません。砂遊び・どろんこ遊びを嫌がらず、全身を使って色々なことにチャレンジし、本当の心の豊かさ（物・お金の縛られない）を、「幼稚園生活・砂場」をたっぷり楽しんでほしいと思います。



6月行事予定表

1日(月) あそびんこクラブ 10:00~11:15 2日(火) 幼保合同保育(花の日製作) 3日(水) 開園記念日 休園(はこぶね開所) 4日(木) 歯牙検診 5日(金) 花の日ボランティア・交通安全指導 6日(土) 土曜休園 8日(月) 運動会・幼保合同練習(～19日) 13日(土) 土曜休園 15日(月) あそびんこクラブ 10:00~11:15	16日(火) 「豊かな緑と海を育む森づくり事業」(植樹体験) 幼保:年中・年長組参加 17日(水) 運動会ごっこ(総練習) アニュー 20日(土) 幼保合同親子運動会 アニュー 22日(月) 代休(6/20:運動会代休) はこぶね開所 24日(水) 6月合同お誕生会(ウイナーロールパン) 27日(土) 土曜休園 29日(月) 保育参観日(自由参観 10:00~11:15) カール先生と英語で遊ぼう 10:10~11:00 30日(火) 認定こども園ぱっくる 第3回説明会 19:00~
---	---

<お知らせ>

- 1、歯牙検診について 6月4日(木) 全園児
9:00より始めます。検診結果は後日お知らせします
- 2、6月5日(金) 『花の日ボランティア』 幼保合同ボランティア



花の日は、1856年アメリカ・マサチューセッツ州、チュレシア教会で始まったボランティア活動です。花の最盛期の6月第2日曜日に、子ども達が公共施設で働く人々に花を届けて感謝を伝えます。また、病気の人、孤独な人々にも花を届け、共に生きる大切さを知る為に行われています。今年にははまなす幼稚園と興部保育所のボランティア活動として、下記の所に花を届けました。

すみれ・もも・つくし	消防署
たんぼぼ・3歳児	図書館・中央公民館・寿福祉寮
ちゅうりっぷ・4歳児	興部郵便局・国保病院・ノースプレイン(牛乳配達)
ひまわり・5歳児	きらり・警察署・西部森林室・牧村歯科・興部町役場

- 3、豊かな緑と海を育む森づくり事業 6月16日(火) 幼保合同保育(年長・年中)

昨年も参加させていただいた、沙留漁業協同組合主催事業「豊かな緑と海を育む森づくり」は、オホーツク海に注ぐ水の豊かさを守るために植樹を行う活動です。今年には保育所の子供達と一緒に年長・年中組が参加します。持ち物などについては週案でお知らせします。



- 4、6月お誕生会について 6月24日(水) 教師手作りのウイナーロールパンを食べます。



6月のお誕生会は、「ウイナーロールパン」を食べます。この日は おかず類・デザートを持たせて下さい。なお、お子さんが食べられない等の事情がある場合は、事前に教師にご連絡ください。

- 5、運動会・春の遠足(集合写真)について 運動会についての詳細は、近日中にお知らせします。

今年は、幼保合同の運動会なので、橋本写真館さんの運動会スナップ写真は幼稚園と保育所で掲示します。

※ 日程は後日お知らせします。運動会写真は幼稚園と保育所で同じ写真を掲示します。

ご希望の方は所定の用紙にクラス・氏名・注文番号・枚数を記入して注文して下さい。また、春の遠足集合写真(教師が撮影した写真)も掲示します。春の遠足集合写真の注文は、掲示してある写真の横にお名前と希望枚数を書いてください。掲示期間中以外は注文できませんので、必ず掲載中に注文して下さい。 代金は8月の保育料等と一緒に口座引き落としをさせていただきます。

※ 気になる子どもの姿 ※

☆鬼ごっこ等で走り回る時、「キャー！」という叫び声が多くなっている
(感情を言葉にすることが大切! 逃げろー! たすけてー! 等等)
成長する = 感情を言葉でコントロールできるようになる

